

令和2年7月18日
全学学類・専門学群代表者会議
調査委員会 笠嶋 梨緒
政近 岳
菊地 伶
林 凜太郎

シラバス公開に関するアンケートについての報告書

[1]概要

全学学類・専門学群代表者会議議長団から、「今年度 KdB が使えなくなったことを受けて、万が一再び使えなくなったときのバックアップとして各学類等が KdB に依らないシラバスの公開をすることを要望する要望書を出したいと考えている為、それに伴って、そのようなシラバスの必要性を調査する全学的なアンケートを実施していただきたい」との依頼を受け、シラバスの公開について調査を行った。

[2]調査方法

Google フォームを用いて、全学類、専門学群の学生を対象にアンケート調査を行った。
回答期間は令和3年7月21日から令和3年7月13日までである。

[3]調査内容

以下は調査に用いたアンケートへのリンクである。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSecuRfofx4nfZ8G-YFVyBR8FwFvuooKHUMqf_zWaiQXGLxzA/viewform?usp=sf_link

1.

1.1 所属学類・専門学群をお答えください。

1.2 学年をお答えください。

1.3 あなたの所属学類のシラバスは、Kdb に準拠しない形で公開されていますか。（「はい」と答えた場合は2を回答、「いいえ」と答えた場合は3を回答）

2.

2.1 普段どの程度利用していますか

2.2 4月に発生したKdbの障害の際、各学類公開のシラバスは利用しましたか。

2.3 シラバスの活用事例をお寄せください。

2.4 仮にシラバスが今後非公開になった場合、困る点をお書きください。

2.5 その他、Kdb 及び学類公開のシラバスについての意見をお寄せください。

3.

3.1 Kdb の障害の際、何を参考に履修を組みましたか。

3.2 Kdb に依存しないシラバスが公開されている学類がありますが、自分の学類での導入をどの程度望みますか。

3.3 仮に各学類でシラバスが公開された場合、どの程度利用すると思いますか。

3.4 その他、Kdb 及び学類公開のシラバスについての意見をお寄せください。

[4]調査結果

(1.1)所属学類・専門学群をお答えください。

表 1 (1.1) 所属学類・専門学群をお答えください。(回答数：233)

学類	人数 (人)	割合 (%)
人文学類	28	12.0
比較文化学類	22	9.4
日本語・日本文化学類	6	2.6
社会学類	10	4.3
国際総合学類	21	9.0
教育学類	8	3.4
心理学類	4	1.7
障害科学類	5	2.1
生物学類	1	0.4
生物資源学類	1	0.4
地球学類	15	6.4
数学類	8	3.4
物理学類	18	7.7
化学類	0	0.0
応用理工学類	3	1.3
工学システム学類	27	11.6
社会工学類	0	0.0
情報科学類	14	6.0
情報メディア創成学類	0	0.0
知識情報・図書館学類	12	5.2
医学類	0	0.0

看護学類	0	0.0
医療科学類	9	3.9
体育専門学群	0	0.0
芸術専門学群	0	0.0
総合学域群第一類	13	5.6
総合学域群第二類	8	3.4
総合学域群第三類	0	0.0
合計	233	

(1.2)学年をお答えください。

表 2 (1.2)学年をお答えください。(回答数：233)

学年	人数 (人)	割合 (%)
1 年	133	57.1
2 年	77	33.0
3 年	20	8.6
4 年	2	0.9
5 年	1	0.4
6 年	0	0.0
合計	233	

(1.3)あなたの所属学類のシラバスは、Kdb に準拠しない形で公開されていますか。(「はい」と答えた場合は 2 を回答、「いいえ」と答えた場合は 3 を回答)

(1-3)あなたの所属学類のシラバスは、Kdbに準拠しない形で公開されていますか。
223 件の回答

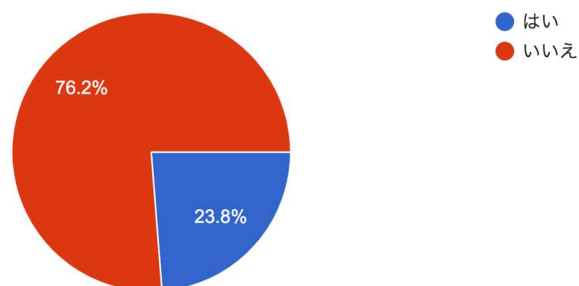


表 3

(1.3)あなたの所属学類のシラバスは、Kdb に準拠しない形で公開されていますか。

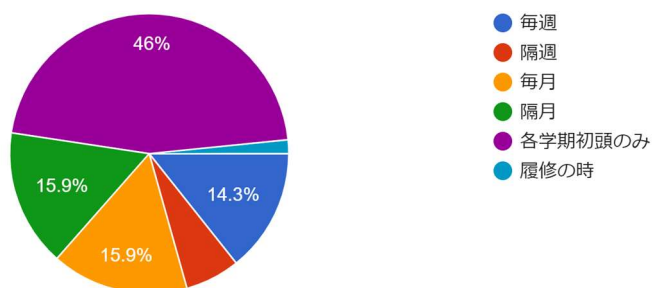
(「はい」と回答)。(回答数:53)

学年	人数(人)
人文学類	7
比較文化学類	5
日本語・日本文化学類	3
社会学類	1
国際総合学類	7
教育学類	2
地球学類	1
数学類	1
物理学類	3
応用理工学類	2
工学システム学類	7
知識・図書館情報学類	10
医療科学類	2
総合学域群第一類	2
合計	53

2.

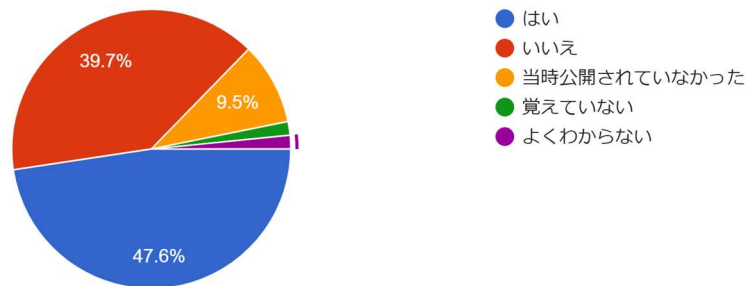
(2-1)普段どの程度利用していますか

63 件の回答



(2-2)4月に発生したKdbの障害の際、各学類公開のシラバスは利用しましたか。

63 件の回答



(2-3)

- 授業内容の確認(15)
- 履修科目選び(10)
- 成績の付け方や試験形態、単位数の確認(10)
- 各学期初頭のみならず、話題に上がった科目や新たに興味を持った分野についての科目を調べる。
- 先生の連絡先の確認
- オンラインになり、利用頻度が増えた
- KdB 使ったことないです。

(2-4)

- 履修の組み方がわからない。(7)
- 教科書がわからない(2)
- 成績の付け方がわからない(8)
- 授業内容がわからない(10)
- 先生の連絡先を調べられない
- 紙のシラバスが手元にない時に困る

(2-5)

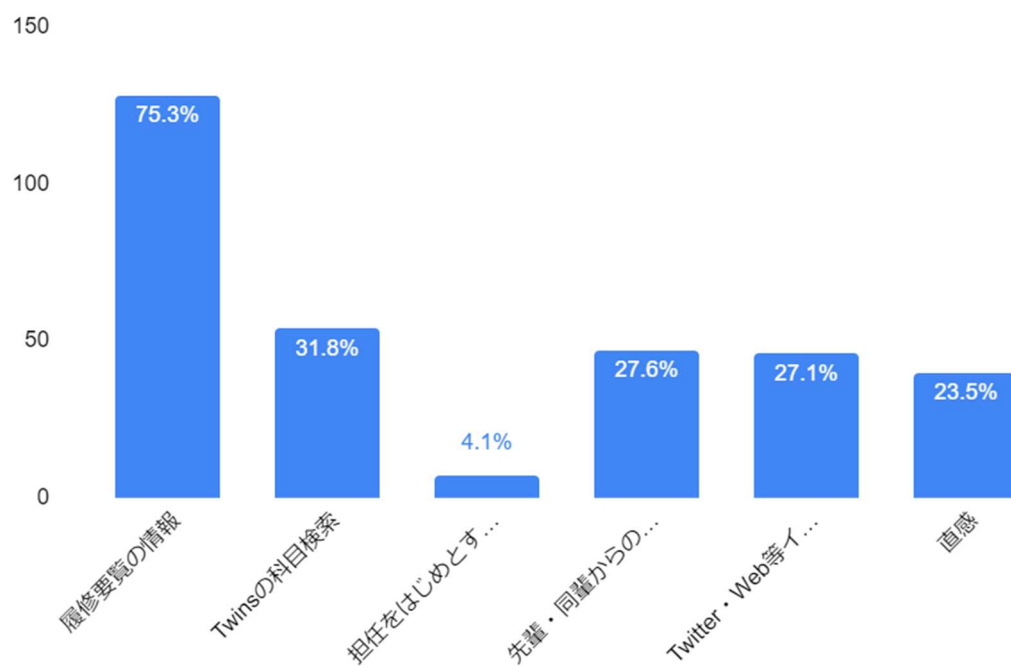
- ないと困る
- メディア創成の和田くんの作った Kdb もときには随分助けられました。また、それを大学として認める筑波大もとても良いと思いました。
- もう kdb もどきを作ってくれた生徒がいるので特に用はないかと
- シラバスに書かれていることと実際の授業形態が異なってる箇所がある
- kdb は学類を横断して科目を検索できる点がよい。ただし、利便性がいまいち（クエリを入力した後、エンターキーをクリックしても検索ができず、[検索] ボタン

にカーソルを合わせてクリックしなければならない、など）。

- 学類公開のシラバスは学類で開講されている科目だけを調べられる点がよい。必修科目や資格取得に必要な科目がすぐに分かる。
- システムエラーが起こることは仕方ないが、エラーが起こる可能性を鑑みて履修登録期間を伸ばす必要がある。特に今年は1年生が気の毒だった
- 今年度分のシラバスの公開が遅かった
- レポートの大まかな文字数や、問題の設問数などが知りたい
- メンテナンス明けの Kdb は調子が良いので、トラブルはあったが基本的に公式のものを使っていきたい。サードパーティ製も良い点はあるが、一長一短だ。
- 評価方法をもう少し具体的にしてほしい。
- 学類ごとのシラバスをそれぞれのホームページに整備するなどして、何かしらの問題が起こって kdb を閲覧できなくなっても、別の方法で対処できる状況が作られるといいと思います。
- 障害が起きないように対策をしていただきたいです。
- kdb は使っていない。
- 昨年度までは気にならなかったが、twins に統合されてから重い。正直、春 C を組むのに初めて使った”もどき”の速さには驚いた。
- 学類の科目は卒業に必要な単位数に占める割合が大きいのので、需要は大きいと思う。

3.

(3.1) Kdb の障害の際、何を参考に履修を組みましたか。



・その他の回答

Twin:te 12

いわゆる「Kdb もどき」 6

開設授業科目一覧 7

シラバスの URL 直接入力 2

外部アプリ・ウェブ、有志のツール等、特定不可能な回答 3

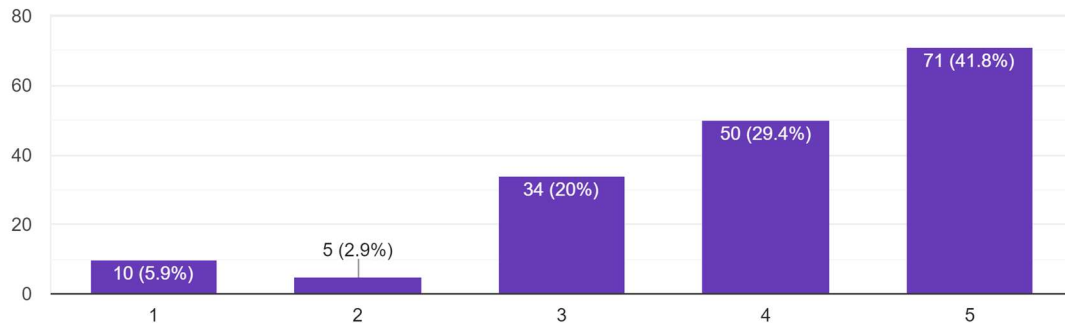
LINE の Kdb 検索 1

障害前に組み終わっていた 3

(3.2) Kdb に依存しないシラバスが公開されている学類がありますが、自分の学類での導入をどの程度望みますか。

(3-2)Kdbに依存しないシラバスが公開されてい...ますが、自分の学類での導入をどの程度望みますか。

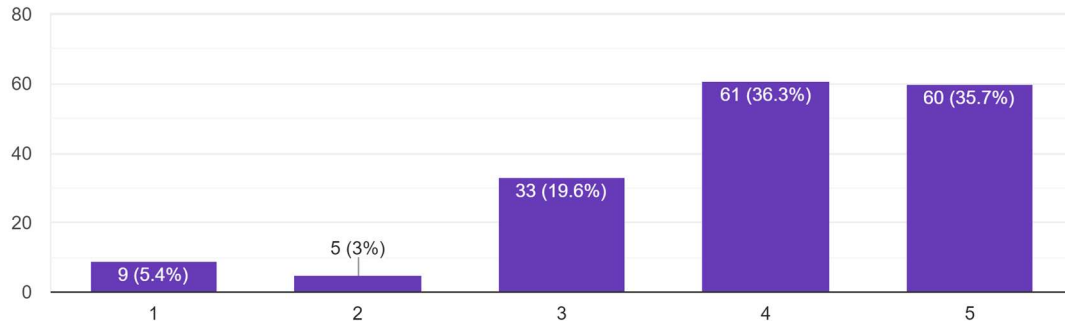
170 件の回答



(3.3)仮に各学類でシラバスが公開された場合、どの程度利用すると思いますか。

(3-3)仮に各学類でシラバスが公開された場合、どの程度利用すると思いますか。

168 件の回答



(3.4)その他、Kdb 及び学類公開のシラバスについての意見をお寄せください。

- kbd が使えなくなった時は本当に迷惑した。私は Twinte というアプリ経由で見れたため履修が組めないという最悪の事態は防げたが、どちらにしても毎回履修登録時期になると kbd がとても重くなり使いづらいのでこの際改善して欲しい。
- Kdb の絞り込み検索にプルダウン形式が採用されているが、条件を多く指定する際にクリック数が多くなるので、ワンクリックで済むような UI にはならないでしょうか。（特に、学類開講の専門科目を調べることが多いのですが、プルダウンの入れ子構造になっていると、手数が煩雑です）あと、利用者側の感覚からすると、Kdb の検索機能と TWINS の科目番号検索は一つにまとまっていると使いやすいか

なと思います。

- Kdb の障害の際、あまり情報を収集できず、困ったので、Kdb に依存しないシステムがあるとありがたいです。
- KdB の不具合はあまり使わないタイミングにして欲しいなと思います
- KdB もどき等で十分だと思います。
- Kdb 障害のせいで、教科書などの購入が遅れ、授業に支障をきたした。
- システム障害中に履修を組めないことに対して、また少し時間に余裕を持った対応をしてほしかったし、授業もそれを考慮して評価できるように統一して対応してほしいかった。
- シラバスの形式を統一していただけると、もっと確認しやすいと思います。
- シラバスの公開が遅くオンライン授業なのか対面授業なのかすら授業開始前日までわからなかったので授業形態だけでも先に公表して欲しいです。
- シラバスの公開を早くしてほしい
- シラバスを基本的に全ての授業で出してほしい
- シラバス内容と実際の授業の進め方や評価方法がかなり異なることがある。
- ちなみに今現在 kdb が落ちたのはさすがにやばいですよね
- 開設科目一覧出るの遅過ぎ
- 学類ごとに形式が違うのは本当に困るので改善するなら kdb を改善して欲しい
- 教科書を使うかどうかと、その書名については必ず明示して頂きたいです。
- 最悪履修要覧を見ればなんとかなるのですが、それは最悪の話なので、基本的にはもう二度と落ちる（or 見れない or 読み込み速度が遅い）ことのないようにしてほしいです。
- 自然科学系の学類解説の授業を受講するにあたって、文系（数 III や基礎なし生物/地学/化学/物理は未履修）でも差し支えないかを明記してほしい。
- 重要な時期に障害を起こさないようにしてほしい。
- 成績評価のつけ方を予め明記してほしいです。急にテストがある、または期末レポートがあると言われても時間が足りません。
- 成績評価の欄に期末試験とだけ書くのではなく、ペーパーテストなのかレポートなのかを明記してほしいです
- 正直 Kdb もどきの方が使いやすい
- 積極的にシラバスの情報をオープンデータ化してほしい。そうすることで Twin:te や alternative KdB 等の有志による便利なサービスが開発されるだろう。現状 KdB から csv ダウンロードできる等、他大学にくらべ十分オープンデータ化されているが、十分とは言えない点も多い。例えば KdB で空文字検索で得られる科目一覧 csv はデータフォーマット統一されおらず機械的な読み取りが難しい。さらに個々のシラバスの詳細も csv 形式で配布されていてほしい。
- 総合学域は確認するものも膨大なので、紙媒体では処理し切れないことも多いので、

ウェブ上でいつでも使える使いやすいツールがあると便利

- 総合学域群生で総合学域群開設の科目はなく、各専門学類開設の授業を幅広くとっている。そのため学類公開のシラバスの利点・不利点を現状あまり理解できていない。総合学域群は必修科目が最小限で、他のほぼすべての履修を自分で考えなければならず、履修登録は多大なる困難を極めた。春 A の履修登録の際は他の学類の人たちがあまり使っていない開設授業科目一覧のページを必死にめくり、1 年生有志の方が開発された KdB もどきをフルに活用して何とか履修を組むことができた。シラバスはできれば 1 か所でまとめてみれるようにしてもらった方が、総合学域群の学生にはありがたいと考える。
- 総合学域群生はさまざまな学類の授業を取るため、学類開設は学類生には良いのだろうが、正直総合にとっては煩雑である。
- 他の学類でもシラバスを独自で表示してくれれば、サーバーが落ちても開講されている授業がわかって便利だと思う。
- 通知もないままシラバスを更新するのをやめてほしい
- 統一された Kdb があるので、学類公開は必要ない。Kdb を使いやすくしていただきたい。
- 入学してすぐでよくわからない上にシラバスも見られず困った覚えがあります。動いてくださりありがとうございます。
- 比文だけの (?) ものがあれば絶対使いたいです
- 標準履修年次で絞れるようにしてほしい
- 標準履修年次を表示して欲しい
- 曜日や時間は分からないので参考程度だが、あると心づもりはしやすい
- 履修期間に不具合やメンテナンスなどでシラバスが見れなくなった場合の対策をとってほしい。
- 連絡先 (メールアドレス等) を明記してほしい。インターネット上で検索してもメールアドレスが見当たらない、返信がなく見つけたメールアドレスが正しいかどうか分からないといった問題がある。また、教科書として購入すべきなのか、そうでないのか明記してほしい。